

那珂川 NEWS 1

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション



新年のごあいさつ

株式会社茨城木材相互市場
代表取締役社長 大谷 知行

新年明けましておめでとうございます。
平素は格別のご高配を賜りまして、誠に有難うございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
さて昨年は、衝撃的な幕開け(能登半島大地震)、その後続いた自然災害(豪雨など)により復興も遅れ被災者の心の傷も癒えないままの年越となりました。世界では、泥沼化したロシア・ウクライナ問題、流動的な中東情勢と混迷を深めています。今年こそ一刻でも早い解決を望むばかりです。また、アメリカ大統領の交代(今後の言動)を世界中の人々が不安と期待の入り混じる心境で見守っていることでしょう。
一方、日本では裏金問題、物価高、悪質犯罪(闇バイト他)の増加など政治・経済・社会秩序とも混乱を極めた一年でした。明るい話題では、大谷翔平選手の異次元の活躍(史上初50-50達成・WS制覇)、パリオリンピックにおける日本人の活躍が多くの人に勇気と感動をもたらしたのではないのでしょうか？

私たちの業界は、住宅価格の高騰などによる新設住宅着工戸数の減少に加え平屋需要増による建築面積(床面積)の縮小というダブルパンチの影響で、既存流通は販売不振、PC加工坪数も低迷が続いた一年となりました。それに伴い、製品相場はウッドショック前の水準まで下がり、川上では丸太不足も加わり「原木高・製品安」の採算割れの商況となりました。
このような経営環境の中、弊社ではPC加工事業を担う西原事業所が業界の低迷の渦に巻き込まれる形で厳しい営業展開を強いられました。笠間事業所では、非住宅木工事やリフォーム工事で安定した受注の確保が出来ました。また、今年4月から施行される4号特例縮小への対応についても構造計算業務開始も含めサポート体制を整えて参りました。そして、弊社の原点である木材(市売り)事業も「茨城県産材推進協議会」の皆様方を始めとする多くの生産メーカー様との協力のもと、今年も国産材(地域材)普及拡大に努めていきたいと考えております。
最後になりましたが、弊社は今年創立70周年を迎えます。70年という長きに渡りご愛顧賜りました多くの取引先の皆様方へ、心からの感謝と御礼を一年を通じてお伝えさせて頂ければと考えております。

代表取締役会長	打越 芳男	執行役員笠間事業所担当	信 木 邦 夫
代表取締役社長	大谷 知行	執行役員木材営業部長	小 橋 正 義
取締役相談役	益子 壮一	執行役員財務総務部長	田 中 高 志
常務取締役	安島 和久	西原事業所本部長	沼 田 修 一
常務取締役	鈴木 裕二	ﾌﾟﾘｶｯﾄ営業部長	神 長 敦
取締役参与	岡山 善弘	住宅建材部長	栗 原 大 輔
取締役	皆川 正一	笠間事業所長	相 田 巨
取締役	野上 満正	つくば営業所長	田 崎 武 平
監査役	銚田 樹一	木材営業部長代理	白 澤 敏 行
監査役	石川 忠幸	ﾊﾞｼﾞﾝｸﾞ事業部長代理	平 山 智 哉
		住宅建材部リーダー	関 根 正 宏
		サホートセンターリーダー	佐 藤 耕 一
		木材営業部リーダー	神 永 健 一
		ﾌﾟﾘｶｯﾄ営業部リーダー	杉 山 信 洋

外社員一同

新春 福 初市

令和 7 年1月15 日(水)

12 : 00 より記念式典

式典終了後 セリ開始

セリ終了後お年玉抽選会を開催!

年末年始休暇は 12/28~1/5。

仕事始めは 1/6(月) となります。

宜しくお願いいたします。

■わたしたちの使命 (SDGs)

(茨城木材の社会的役割)



「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
— 循環型地域環境の創造 —

1. 地域の人々により良い「住環境」を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること

■経営理念



わたしたちは、ベストパートナーを目指します

- ① 茨城木材で働くすべての人が豊かな企業人生を歩むために
- ② 大切な取引様の幸福と地域社会の発展に貢献するために

新春メッセージ ①

大須賀 発蔵

どうぎょうににん

「同行二人」が意味するもの

自在な心を求めての旅

私は長いことカウンセリングに関心を持って歩んできましたが、あるときふと巡礼の笠に思いをいたしたとき、ひらめきにも似て、巡礼とカウンセリングの心が、共通した精神構造にあることに気づきました。

巡礼の笠のことばについて教えてくれたのは、四十年も昔、私がひどいつ反応に苦しんだとき出会った恩師・常本憲雄先生でした。それはなんでもない雑談の中でのことでしたが、小さいころから巡礼の姿に魅かれる思いのあった私の心には、笠のことばが強い印象となっていて残っていました。

巡礼の笠には、

迷故三界城	迷うが故に三界は城なり
悟故十方空	悟るが故に十方は空なり
本来無東西	本より東西なし
何処有南北	いずこにか南北あらんや

と書かれ、さらに「同行二人」の一行が加えられています。

人は何ものかにとらわれて、この世を城のように攻めたり守ったり、苦しみの中にしています。東西南北といえども、すべて仮に定めたもので、本来固定して存在するものは何もありません。だから、そのことを悟れば、広く深く自在な心を得ることができる、というような意味でしょう。

巡礼は、その自在な心を求めて旅に出るのです。「同行二人」は、その願いを実現する具体的方便であり、巡礼は「同行二人」の旅をとおして、しだいに心を開いていきます。ところで、「同行二人」とは、巡礼が二人そろって歩くことではないのです。巡礼が、四国なら弘法大師、観音霊場なら観音菩薩の人格を象徴する「杖」と共に歩く姿を、「同行二人」といっているのです。

かつて私もそうでしたが、苦しんでカウンセリングの場に来られる方たちは、みな、こだわりからの解放を切実な願いとして来談されます。それは巡礼の願いと少しも変わりません。まさに、「悟故十方空」の思いを求めて来るのです。そこで展開するカウンセラーと来談者の歩みは、いわば「同行二人」の姿です。

巡礼の「同行二人」は、宗教的人格との歩みであり、カウンセリングは共に煩惱を生きる者同士の歩みですから、そこに相違があるといえまいでしょうが、仏凡一如の人間観に立つ仏教からすれば、本質的にはむしろ同じであるといえるでしょう。こうしてみれば、現代の知恵としてのカウンセリングも、古代の知恵としての巡礼も、人間の心の解放や成長をもたらすありようは、「同行二人」として一致しています。

弊社第三代社長

著書「いのち分けあいしもの」(柏樹社)より

新春メッセージ ②

曾野 綾子

この世の矛盾が人間に考える力を与えている

この世は矛盾だらけだが、その矛盾が人間に考える力を与えてくれている。矛盾がなく、すべてのものが、計算通りに行ったら、人間は、始末の悪いものになったろう。すくなくとも、私は考えることをやめ、功利的になり、信仰も哲学もなくなる。正義が果たされる現世など、決して、我々が考えるほどいいものではない。逆説めくが、人間が人間らしく崇高であることができるのは、この世がいい加減なものだからである。正義は行われず、弱肉強食で、誰もが容易に権力や金銭に釣られるから、私たちはそれに抵抗して人間であり続ける余地を残されているのである。

いくら嘆いても不運は去らない

嘆いてみたところで、不運が去ってくれるわけでもない。暗い顔をして生きるのも人生なら、明るく生きるのも同じ人生だ。どちらが自分と他人にとっていいことか？

病氣、受験に失敗すること、失恋、倒産、戦乱に巻き込まれること、肉親との別離、激しい裏切りに遭うこと、などを耐え抜いた人というのは、必ず強くなっている。そして不幸が、むしろその人の個人的な資産になって、その人を、強く、静かに、輝かせている。不幸に負けて愚痴ばかり言っている人に会うと、チャンス逃してもったいないなあと思う。人間は、強く耐えている人を身近に見るだけでも、尊敬の念を覚える。

人は誤解される苦しみに耐えて一人前になる

悲しいことだが、人間は誰でもいつでも、正確に理解されることはなくて当たり前、と思ふべきだろう。そこで苦勞も闘いの必要性も出て来る。もっとも或る年まで生きると、この世で生活するという事は、人間が温かく理解されることと共に、無視され、誤解され、反対される苦しみに耐えることも含まれるということが自然わかってくる。そしてもしこのような苦しみがなかったら、私たちは誰でも、今の自分より幼稚になり、早く老いるだろうということは間違いないようにも思われる。自分が理解されていないという悲しみに出会うと、私たちは自分一人だけがそういう目に遭っていると思いがちである。しかし、古今、洋の東西を問わず、多くの人が全く同じような苦しみをなめてきたのであった。

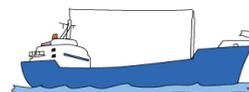
著書「人間の分際」(幻冬舎新書)より

輸入材コーナー

外材 12月基準相場

e-mail : gaizai@ibamoku.co.jp

概況



年末から年明けにかけて輸入材の市況が大きく変動すると思われます。

ロシア材に関しては、価格の面でも日本の低価格提示にロシアとの温度差が生じています。丸太の伐採時期に入っていますが、コンテナ不足の影響や機械のメンテナンスや生産コスト上昇の影響で丸太の出材は思うように増えていません。ヨーロッパに関しては、国内集成柱の需要増が見込まれていた為に、現地挽き契約数も少なく今後は欠品が出てくる状況です。WW 間柱の価格も70,000/m³に近づき、入荷量も減少することから国産材へのシフトも考えられます。(神)

品名	規格	基準相場
桧防腐土台	4.00 × 9.0 × 9.0	90,000
	4.00 × 10.5 × 10.5	90,000
	4.00 × 12.0 × 12.0	90,000
米栴 内地挽 KD	4.00 × 9.0 × 4.5	100,000
	4.00 × 4.5 × 4.5	100,000
米松 KD	4.00×9.0/10.5/12.0	90,000
米松 KD	3.00/4.00×15.0~27.0	80,000
米松 KD	3.00/4.00×30.0~36.0	85,000
RW 集成	3.00/4.00/5.00/6.00×450 迄	93,000
赤松 垂木	4.00×4.0×3.0	108,000
赤松 胴縁	4.00/4.5×15/18	105,000
WW 間柱	3.00/4.00×120×30/45	70,000
	3.00/4.00×10.5×30/45	70,000

建材コーナー

e-mail : kenzaai@ibamoku.co.jp

合板市況 2025.1

T2(F4)2.3	3×6	1,430 →	ラワン構造用 (輸入)	9 ｼ	2,340 →
T1(F4)3	3×6	1,670 →		12 ｼ	3,050 →
T1(F4)4	3×6	1,720 →	針葉樹	9 ｼ	1,920 ↓
T1(F4)5.5	3×6	1,880 →	針葉樹	12 ｼ	2,220 ↓
輸入 JAS	3×6	2,540 →	針葉樹	24 ｼ	4,450 ↓
塗 装 (ウレタン)	2×6	2,190 →	針葉樹	28 ｼ	4,900 ↓
	3×6	2,680 →			

(注)建材コーナーのみ工務店価格となっております。

概況

針葉樹合板については、依然として価格の値下げムードは続いておりますが、主要合板メーカーの価格の下げ止めの姿勢は変わることなく、その事もあり極端な値下げは少なくなると考えられます。

輸入合板については、ラワン合板やコンパネ等の一時的な在庫不足が見られますが、全体的な出荷量は多くなく荷動きが少ないです。為替の影響もあり、価格は上がる予測です。

戸建ては依然として動きが悪いものの、非住宅やマンション関連のリフォームは多く、職人の不足が顕著に見られます。

(花)

今日の一言

一言?

論破するな
寄り添いつつずらせ

by 齋藤 孝

明治大学教授(教育学専攻)

著書「声に出して読みたい日本語」は
260万部のベストセラー暗くなると
電気をつけるよね
心も同じだよ

by 齋藤一人

実業家・「銀座まるかん」創業者

1993年から12年連続所得番付10位以内

他人の評価に
すぎる人は
永遠に
満たされない

by 曾野 綾子

小説家・エッセイスト

宗教・社会問題などをテーマに幅広い
執筆活動を展開

本社 1 2 月 基 準 相 場

e-mail : mokuzai@ibamoku.co.jp

品名	規格	グリーン材基準相場		KD材基準相場	
		特等	1等	特等	1等
杉正角	3.00×9.0×9.0	42,000	35,000	70,000	
	10.5×10.5	45,000		65,000	B品 45,000
	12.0×12.0	42,000		60,000	B品 40,000
	4.00×9.0×9.0	45,000	36,000	85,000	
	10.5×10.5	45,000	36,000	75,000	
	12.0×12.0	45,000	36,000	70,000	
	6.00×12.0×12.0	100,000	上小 180,000	135,000	
7.00×12.0×12.0	110,000	上小 200,000	165,000		
杉平割	3.00×10.5×3.0/4.5	58,000		70,000	
	3.00×12.0×3.0/4.5	58,000		65,000	
	4.00×10.5×3.0/4.5	58,000		80,000	
	4.00×12.0×3.0/4.5	58,000		75,000	
桧正角	3.00×9.0×9.0	60,000		80,000	
	3.00×10.5×10.5	70,000		80,000	
	3.00×12.0×12.0	70,000		75,000	
	4.00×9.0×9.0	75,000		90,000	
	4.00×10.5×10.5	75,000		85,000	
	4.00×12.0×12.0	75,000		80,000	
	6.00×12.0×12.0	140,000	上小 250,000	165,000	
7.00×12.0×12.0	200,000	上小 300,000	235,000		
杉平割	3.65×4.0×3.0	60,000	モルタ-	4m 85,000	
巾板	3.65×4.5×1.4	58,000	48,000	4.00×4.5×1.5	90,000
	3.65×4.5×1.8	58,000		4.5×1.8	90,000
	9.0×1.4	55,000	45,000	9.0×1.5	90,000
	9.0×1.8	58,000	45,000	9.0×1.8	90,000
	10.0×1.4	58,000	45,000	10.0×1.4	90,000
杉板	3.65×15.0~21.0×2.4	53,000		4.00×21.0×2.4	80,000
	1.82×15.0×1.2	38,000		〈杉本実目透加工板〉	
小割	3.65×3.0×2.4	60,000	35,000	3.65×10.5×1.2	特等 束 6,000
杉瓦棧	3.65×1.8×1.8	本 80			△上小 束 9,000

プレカットコーナー



12月のプレカット工場の稼働状況は11月同様落ち着いた動きとなりました。今月(1月)も引き続き同じ動きとなりそうですが、長期の休暇の影響もあり、昨年未から年始にかけて配送も混雑しておりますので、短納期等の物件はお早めにお問い合わせ願います。

そして、いよいよ建築基準法の改正が間もなくとなってきます。構造に関するお問い合わせなどがございましたらプレカット営業までご連絡ください。(明)

木材市況

12月上旬までは、年内納材の物件等で多少の荷動きが見られましたが、例年に比べると全体的に鈍く感じられます。羽柄材は品薄感があり順調に荷動きしました。中旬ごろから新築物件が少なく構造材の荷動きが悪い状況となっています。

原木の状況としては、杉、桧とも出材は少なく、相場も高値となっています。特に少ない製品杉 KD3m柱材 羽柄材 桧 KD材は値戻しとなっています。注文、見積りの際は、気をつけてください。今後丸太の凍結などにより、さらに製品の不足感が出てくることも考えられますので、早めのお問い合わせよろしくお願いします。(加)

〔市日予定〕

〈 本 社 〉

〈 つ く ば 〉

1月15日(水) 初市
記念式典 正午~

1月9日(木) 初市
1月23日(木) 記念市

公式 SNS にて最新情報をお届けします！是非ご覧下さい！

Instagram



Facebook

